

(様式-7)

様式-7 記入例

誘導施設の休廃止届出書

休止・廃止に係る行為に着手する30  
日前までの日を記入してください。

2019年 3月 29日

(宛先) 河内長野市長

・届出者が個人の場合は、住所・氏名を  
記入し、個人印（認印可）を押印して  
ください。

・届出者が法人の場合は、法人の所在  
地・名称・代表者氏名を記入し、代表  
者印を押印してください。

届出者 住所 河内長野市〇町〇丁目〇番〇号

氏名 〇〇都市開発 株式  
代表取締役 河内

代表者  
印

太郎

都市再生特別措置法第108条の2第1項の規定に基づき、誘導施設の（休止・廃止）  
について、下記により届け出ます。

記

- 1 休止（廃止）しようとする誘導施設の名称、用途及び所在地  
名称 : 〇〇病院  
用途 : 病院（医療法第1条の5に規定する病院）  
所在地 : 河内長野市〇町〇丁目〇番〇号

いずれかを選択し  
てください。

8 ページを参照のうえ、誘導施  
設であることが分かるように記  
入してください。

- 2 休止（廃止）しようとする年月日  
日

2019年 3月 29日

- 3 休止しようとする場合にあっては、その期間

2019年12月 1日

まで

- 4 休止（廃止）に伴う措置

(1) 休止（廃止）後に誘導施設を有する建築物を使用する予定がある場合、予定さ  
れる当該建築物の用途

事務所

(2) 休止（廃止）後に誘導施設を有する建築物を使用する予定がない場合、当該建  
築物の存置に関する事項

- 注1 届出者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名  
を記載すること。  
2 届出者の氏名（法人にあってはその代表者の氏名）の記載を自署で行う場合に  
おいては、押印を省略することができる。  
3 4（2）欄には、当該建築物を存置する予定がある場合は存置のために必要な管  
理その他の事項について、当該建築物を存置する予定がない場合は当該建築物の除  
却の予定時期その他の事項について記入すること。